事業番号 07 03 02 事業改善シート(令和4年度実施事業分) □当初要求 □当初予算案 ■補正予算案									
事業名	中小企業経営支援関連事業費	部局	産業労働部	課·室	経営·創業支援課				
ず 未 石	下八正未任呂又版 上十八正未任呂又版 上十八正未任呂又版 上十八二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	実施期間	S54 ~	E-mail	keieishien@pref.nagano.lg.jp				
	総合5か年計画(しあわせ信州	創造フ	プラン 2.0)						
8つの 重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現								
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成 2-3 海外との未来志向の	連携	2-6 \$	郎学郷就	この産業人材育成・確保				

1 現状と課題

_	1 児仏と味思		
	目指す姿	・専門家による経営サポート体制整備 ・有望市場での販路拡大や下請け中小企業の受発注あっせん ・経営革務のための専門人材の育成、確保 などの支援により、県内中小企業の経営基盤の強化と持続可能な発展	を目指す。
	_,,	への販路開拓を促進 ・本県の基幹産業であるものづくり産業の更なる振興を図るため、国際的	内販路開拓を促進 や商談会への出展支援により、県内企業の工業製品のアジア新興国等 内な展示商談会である諏訪圏工業メッセの開催を支援 に資する製品の開発、販路開拓に対する支援(経費補助、企業への伴 Dビジネスモデルの 普及を促進
ľ		課題	今後の方向性
	令和3年度 の点検結果 現状分析	・働き方改革や新型コロナウイルス感染症の影響を背景として、顧客との対面機会が減少していることから、営業活動の見直しや生産性向上への支援が必要。 ・成長分野や有望市場に応じた製品・サービスの提案・売り込む機会の確保、新たな営業手法の活用により、効果的な販路の開拓・拡大が必要。 ・県内企業による副業・兼業形態の専門人材の活用が進んでいない。	・成長分野へのアプローチを継続するとともに、技術や品質面を踏まえた適正価格での契約ができるよう、発注企業の購買部門だけでなく、上流部門(研究、開発等)へのアプローチを積極的に実施する。 ・セミナー等を通して、県内企業の営業スキルの向上を図るとともに、 県内企業の高い技術力・工業製品をPRするためのオンライン発信サイトによる販路開拓支援を実施していく。 ・都市圏の専門人材を副業・兼業形態で県内企業への活用を図る。

2 令和4年度事業内容

補正予算の ポイント ・ 主な取組 (予定)	・国の令和3年度補正予算及び令和4年度予備費で実施する「中小企業等事業再構築促進事業(事業再構築補助金)」及び「中小企業生産性革命推進事業(ものづくり・商業・サービス補助金)」に対して、県による上乗せ補助を実施。グリーン(成長) 枠及び国補助金の新特別枠「原油価格・物価高騰等緊急対策枠」を上乗せ補助の対象に追加・県内中小企業のコスト削減を促進するため、既存の設備を省エネ効果のある空調・換気設備、照明設備(LED照明等)、冷蔵・冷凍設備、エネルギー管理設備、恒温設備(給湯器等)等に更新等を行う事業者に対し、その費用の一部を助成
DX、ゼロカーボン 共生社会づくり、 学びの県づくり に資する取組	【DX】・成長期待分野(「カーボンニュートラル」、「DX」等)の促進につながる展示商談会への支援 ・IT人材の誘致・定着の促進、また人材活用による企業のDXを支援 【ゼロカーボン】・成長期待分野(「カーボンニュートラル」、「DX」等)の促進につながる展示商談会への支援 ・既存の設備を省エネ効果のある設備に更新及び新設する事業者に対し、その費用の一部を助成

	指標の	の状況及び目標値 [/	:改善	≨、↘:悪	化、→	:変化	なし、一	:数值	なし]			区分	分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度
No		成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R4年度 目標値				前年度繰越	0	410,202	3,401,907
		TINA LANCE A ALIVE				12		- 12			事		当初予算	218,835	1,292,299	423,400
1 3	 受発圧取	引斡旋紹介件数	件	1,323	1,422	1	1,379	>	1,200		業	予	補正予算	1,033,578	2,343,391	2,753,967
2	国内・海ダ 業製品)	外販路開拓商談件数(工	件	3,681	2,251	7	1,271	7	3,900		コ	算額	A =1 / . \			0.550.054
	国際的展生数	示商談会における商談	件	2,174	686	>	120	>	1,000		ス		合計(A)	1,252,413	4,045,892	6,579,274
- 1		ショナル人材コーディ									١		うち一般財源	123,857	118,071	136,339
	ネート件数		件	498	363	7	287	7	360			È	央 算 額(B)	807,282	244,572	
5												1	職員数(人)	23.8	23.8	23.8
設定理由	果指標	1.受発注取引の成立に 2.工業製品の販路拡大 3.成長期待分野の促進 4.マッチングの成約に 1.経済情勢等やR3年月	または地色でなか	、マッチン外展開等 な企業と 程度の支	ノグ機会 等につなが 専門人材 で援水準	を増えている。	やすことが は組を把握 コーディー ようこと	重要 量する ネート を踏。	であることが ための指標 状況を把握	6. El	国内・海て、国際	外の 的展	販路開拓商談件 示商談会におけ	数を設定 る商談件	数を設定	·
	標値	2.オンラインの活用によ 3.過年度実績やR2年月 4.事業スキームの変更	度の水	準を踏ま	え設定			定								

I	事業番号	07 03 02	事業改善シート(令和4年度実施事業	分)	□当初要求	□当初	予算案 ■補正予算案 □点検
	事 業 名	中小企業	EAM OF THE PART 	部局	産業労働部	課·室	経営・創業支援課

	事業 o.		細事業	· 经	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算			
	1	中小企業経営サ	ポート事	業費	16,560	10,225	当初 12,837 補正			
D	Σ	該当なし			千円 千円 千円					
ゼロカ	ーボン	該当なし								
共生社	会づくり	該当なし								
学びの	県づくり	該当なし								
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法	令	和4年度 実施内	內容(予定)				
1	専門家	尼派遣事業	補助金	中小企業が抱える経営課題等	に専門家を派遣	t				
2	なが <i>の</i> 業	産業支援ネット推進事	補助金	66支援機関によるワンストップラ	支援、支援施策の	の活用促進等				

	事業 [o.		細事業	络	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算			
	2	工業製品国内外	販路開拓	推進事業費	70,298	73,319	当初 78,554 補正			
Ε	ΣX			ラル」、「DX」等)の促進につな 人材活用による企業のDXを支打						
ゼロカ	ーボン	・成長期待分野(「カー	ボンニュート	ラル」、「DX」等)の促進につな	ながる展示商談会への支援					
共生社	:会づくり	該当なし								
学びの	県づくり	該当なし								
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法	令和	和4年度 実施内	內容(予定)				
1	受発注	主取引支援事業	補助金	推進員(県外3名、県内4名)を配置し、県内中小企業の取引を斡旋						
2		バル展開NAGANOパ ップ推進事業	補助金	グローバル展開推進員の配置	、海外展示会出	展支援•商談会	:(工業製品)			
3	国内販路開拓強化事業補助			技術提案キャラバン隊、成長期待分野展示会出展等を通じて、県外メーカーとの引拡大を支援						
3	中小公拓助局	と業海外・国内販路開	補助金	展示会出展費用の一部助成						

事業番号	07 03 02	事業改善シート(令和4年度実施事業	(分)	□当初要求	□当初書	予算案 ■補正予算案 □点検
事 業 名	中小企業	EAM	部局	産業労働部	課·室	経営・創業支援課

	事業 lo.		細事業	· 名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算			
;	3	県内産業国際展	開等推進	事業	12,000	12,000	当初 16,000 補正			
D	ΟX	千円 千円 千円 千円 千円 ・成長期待分野(「カーボンニュートラル」、「DX」等)の促進につながる展示商談会への支援 ・IT人材の誘致・定着の促進、また人材活用による企業のDXを支援								
ゼロカ	ーボン	・成長期待分野(「カーボンニュートラル」、「DX」等)の促進につながる展示商談会への支援								
共生社	:会づくり	該当なし								
学びの	県づくり	該当なし								
No.	細事	業を構成する主な取組 実施方法 令和4年度 実施内容(予定)								
1	展示商	所談会実行委員会に対 1成	補助金		談会で一定の要件(成長期待分野の促進や国際的な 製造業者の出展等)を満たすものに対して、展示会開					

	事業 [o.		細事業	· 名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	F	R4年度 予算			
	4	プロフェッショナル	/人材戦日	略拠点事業費	79,178 千円	75,045 千円	当初補正	74,921 千円			
Г	Σ	亥当なし									
ゼロカ	ーボン	該当なし									
共生社	:会づくり	該当なし									
学びの	県づくり	該当なし									
No.	細事	業を構成する主な取組	を構成する主な取組 実施方法 令和4年度 実施内容(予定)								
1	プロフ 拠点事	委託 本計 プェッショナル人材戦略 企業の人材ニーズと移住希望者のマッチングを行うプロフェッショナル人材戦略									

事業番号	07 03 02	事業改善シート(令和4年度実施事業	分)	□当初要求	□当初号	予算案 ■補正予算案 □点検
事業名	中小企業	経営支援関連事業費	部局	産業労働部	課·室	経営·創業支援課

	事業 o.		細事業	· 名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算			
!	5	中小小売商業振	興事業費		2,131	2,131	当初 2,131 補正 千円			
D	Σ	**								
ゼロカ	ーボン	該当なし								
共生社	:会づくり	該当なし								
学びの	県づくり	該当なし								
No.	細事	3業を構成する主な取組 実施方法 令和4年度 実施内容(予定)								
1	小売業	美等経営動向調査事業	委託	県内小売商業企業400社を対象 分析	象に、年4回、業	況、売上高、経	営の問題点等を調査、			

細事業 No.		細事業名			R2年度 最終予算	R3年度 最終予算				
6		中小企業経営支援イノベーション推進事業費			2,906 千円	2,906 千円	当初 2,906 補正 千円			
Г	ΟX	該当なし								
ゼロカーボン		該当なし								
共生社会づくり		該当なし								
学びの	県づくり	該当なし								
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)						
1		直接 企業経営支援イノベー /推進事業 直接 負担金 職員の中小企業大学校への長期研修負担金・旅費								
2	経営支事業	泛接職員資質向上推進	直接 負担金 職員研修会の講師謝金・費用弁償旅費、中小企業大学校への短期研修負担金・旅費							

事業番号	07 03 02 事業改善シート(令和4年度実施事業	美分)	□当初要求	□当初書	予算案 ■補正予算案 □点検
事業名	中小企業経営支援関連事業費	部局	産業労働部	課•室	経営・創業支援課

	事業 o.	細事業名			R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算			
7		新型コロナウイルス感染症経営支援事業			1,069,340	3,870,266	当初補正	236,051 2,753,967		
DX		*** まずなし								
ゼロカーボン		・カーボンニュートラルに向けた国補助金(事業再構築補助金(グリーン成長枠等)、ものづくり・商業・サービス補助金グリーン枠))への上乗せ補助 ・既存の設備を省エネ効果のある設備に更新及び新設する事業者に対し、その費用の一部を助成								
共生社会づくり		該当なし								
学びの	県づくり	該当なし								
No.	細事	田事業を構成する主な取組 実施方法 令利				和4年度 実施内容(予定)				
1	//	雇用総合サポートセン 設置事業	直接	「産業・雇用総合サポートセンター」において、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の相談対応等の支援を継続						
2	中小公事業	è業経営構造転換促進	補助金		年度補正予算及び令和4年度予備費で実施する「中小企業等事業再構 送」及び「中小企業生産性革命推進事業」に対し、県による上乗せ補助を					
3	中小公減促進	è業エネルギーコスト削 進事業	補助金	気設備、照明設備(LED照明等	小企業のコスト削減を促進するため、既存の設備を省エネ効果のある空調・換、照明設備(LED照明等)、冷蔵・冷凍設備、エネルギー管理設備、恒温設備 、等)等に更新等を行う事業者に対し、その費用の一部を助成					